



慶應義塾大学ビジネス・スクール

Vanguard & GBSM Corporation (VGC) の誕生 A

5

■ グローバル・ビジネス・システム・マネジメント株式会社

グローバル・ビジネス・システム・マネジメント株式会社（以下 GBSM）は、日本グローバル・ビジネス・マネジメント（以下日本 GBM）が 100% 出資する日本法人であった。GBSM はもともと日本 GBM 内の一事業部であったが、業界の再編成が加速する中、事業部が独立して 1997 年にできた会社であった。主に、個人向け製品の製造販売を扱っていた。GBSM の他に、日本 GBM は全国を地域別に管轄する販社 9 社を関連会社として保有していた。日本 GBS と GBSM に相互の資本関係は無く、両者共にアメリカ本社、グローバル・ビジネス・マネジメントの 100% 出資の日本法人であった。

10

15

GBSM のオフィスは、20 階建てのビルの 11, 14, 15 階を使用しており、外資系らしく、オフィス内はゆったりとパーテーションで区切られていた。

GBSM は、日本 GBM からの正式な分社後も、日本 GBM の一事業部として扱われていた。人事は日本 GBM が一括して行い、人材交流、給与体系等も分社前となんら変わりはなかった。

GBSM の人員構成は、正社員約 60 名、派遣社員約 20 名、その他に関連各社からの出向者が約 15 名であった。また、正社員の内訳は三分の二が日本 GBM からの転籍者、三分の一が外部からの転職者であった。

20

■ 2002 年 4 月 うわさ話

25

一木晶（いちき あきら）は、1999 年 11 月に、24 歳で外資系コンサルティング会社から GBSM に転職した。一木は、GBSM の生産管理部の最年少のメンバーとして配属され、多忙な毎日を送っていた。GBSM の従業員には大きく二つの流れがあった。日本 GBM 最盛期かつバブル時代を経験

ケース中の個人名と企業名は、特定できないようにするために、仮名となっている。

30

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/> へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。